

レジメン	ベバシズマブ+ロンサーフ [®] 療法																			期間	28日間										
薬品名	標準投与量	投与時間	day																												
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	..	28								
ベバシズマブ注 /生食100mL	5mg/kg	初回 90分 2回目 60分 3回目~ 30分																													
ロンサーフ [®] 錠		朝夕内服 (初日は夕から)																													
詳細	ロンサーフ用法・用量																														
	体表面積		初回基準量(トリフルリジン相当量)																												
	1. 07未満		35mg/回を1日2回																												
	1. 07以上~1. 23未満		40mg/回を1日2回																												
	1. 23以上~1. 38未満		45mg/回を1日2回																												
	1. 38以上~1. 53未満		50mg/回を1日2回																												
	1. 53以上~1. 69未満		55mg/回を1日2回																												
	1. 69以上~1. 84未満		60mg/回を1日2回																												
	1. 84以上~1. 99未満		65mg/回を1日2回																												
	1. 99以上~2. 15未満		70mg/回を1日2回																												
2. 15以上		75mg/回を1日2回																													

次ページ有り

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	...	28		
自覚症状	食欲不振・吐き気																							食欲が低下することがあります。食べやすいものを食べて下さい。
	嘔吐																							むかつきなどが出る可能性があります。食べやすいものを食べて、水分摂取を行って下さい。
	下痢																							便の回数が増える、水のような便が何度もできる場合はお知らせ下さい。
	口内炎																							口内炎ができやすくなったり、治りにくくなったりする可能性があります。歯磨き、うがいなどの口腔ケアを行ってください。
	高血圧																							血圧が上昇する可能性があります。定期的に血圧を測定してください。
	血栓・塞栓																							足が腫れや痛み、息苦しさ、胸痛、片側のまひ、言葉がうまく出ないなどの症状がありましたらお知らせ下さい。
	腎障害																							尿が出ない、尿の回数が少ない、からだのむくみ、などの症状に気づいたらお知らせ下さい。
検査値	白血球減少																						抵抗力がおちて、発熱したり、感染症にかかりやすくなる可能性があります。手洗い・うがいなど感染予防を行ってください。	
	ヘモグロビン減少																						立ちくらみなどの、貧血症状が起こる可能性があります。転倒に気を付けてください。	
	血小板減少																						出血しやすくなったり、青あざができやすくなったりする可能性があります。転倒に気を付けてください。	

次ページ有り

●観察が必要な、自覚症状を伴う副作用症状(CTCAE)			テレフォンフォロー時期の目安
食欲不振・吐き気	Grade1	摂食習慣に影響のない食欲低下	3～7日後 頃
	Grade2	顕著な体重減少、脱水または栄養失調を伴わない経口摂取量減少	
	Grade3	カロリーや水分の経口摂取が不十分	
	Grade4	-	
嘔吐	Grade1	24時間に1～2回の嘔吐	3～7日後 頃
	Grade2	24時間に3～5回の嘔吐	
	Grade3	24時間に6回以上の嘔吐	
	Grade4	生命を脅かす	
下痢	Grade1	排便回数増加(1-3回)	3～7日後 頃
	Grade2	排便回数増加(4-6回)	
	Grade3	排便回数増加(7回以上)	
	Grade4	生命を脅かす; 緊急処置を要する	
口内炎	Grade1	症状がない, または軽度の症状; 治療を要さない	14～28日後 頃
	Grade2	経口摂取に支障がない中等度の疼痛または潰瘍; 食事の変更を要する	
	Grade3	高度の疼痛; 経口摂取に支障がある	
	Grade4	生命を脅かす; 緊急処置を要する	
高血圧	Grade1	収縮期血圧120-139 mmHgまたは拡張期血圧80-89 mmHg	1サイクルに1回 程度
	Grade2	収縮期血圧140-159 mmHgまたは拡張期血圧90-99 mmHg, 内科的治療変更, 再発or持続性(≥24hr)	
	Grade3	収縮期血圧≥160 mmHgまたは拡張期血圧≥100 mmHg, 要治療, 薬物治療(2種以上)or強い治療	
	Grade4	生命を脅かす(悪性高血圧, 一過性または恒久的な神経障害, 高血圧クレーゼ等)	
血栓・塞栓	確認が必要な 症状の詳細 →	足が腫れや痛み、息苦しさ、胸痛、片側のまひ、言葉がうまく出ないなどの症状がありましたらお知らせ下さい。	1サイクルに1回 程度
腎障害	確認が必要な 症状の詳細 →	尿が出ない、尿の回数が少ない、からだのむくみ、などの症状に気づいたらお知らせ下さい。	3～5日後 頃

※がん薬物療法副作用管理マニュアル第2版,東京,医学書院,2021. がん化学療法ワークシート第5版,東京,じほう,2020. を参考に改変。